

**Panasonic NPOサポート ファンド 子ども分野
2012年助成事業 成果報告会**

**子どもの個性を認め成長を見守る
フリースクールのスタッフ・ボランティアの
育成と組織基盤の強化**

フリースクール「ヒューマン・ハーバー」

フリースクール「ヒューマン・ハーバー」の活動



『新しい教育のあり方
を考えるつどい』
講演会を年2回開催



子どもによる子どもの
ための『子ども祭』



人形劇団「左団扇」
地域の子どもの交流



沖縄自転車旅行、
キャンプ、海外旅行
多くの体験活動



チャリティー
クリスマスパーティー
子ども主体の活動



地域子ども教室
地域に根ざした活動

1996年にスタート、不登校の子どもたちの居場所

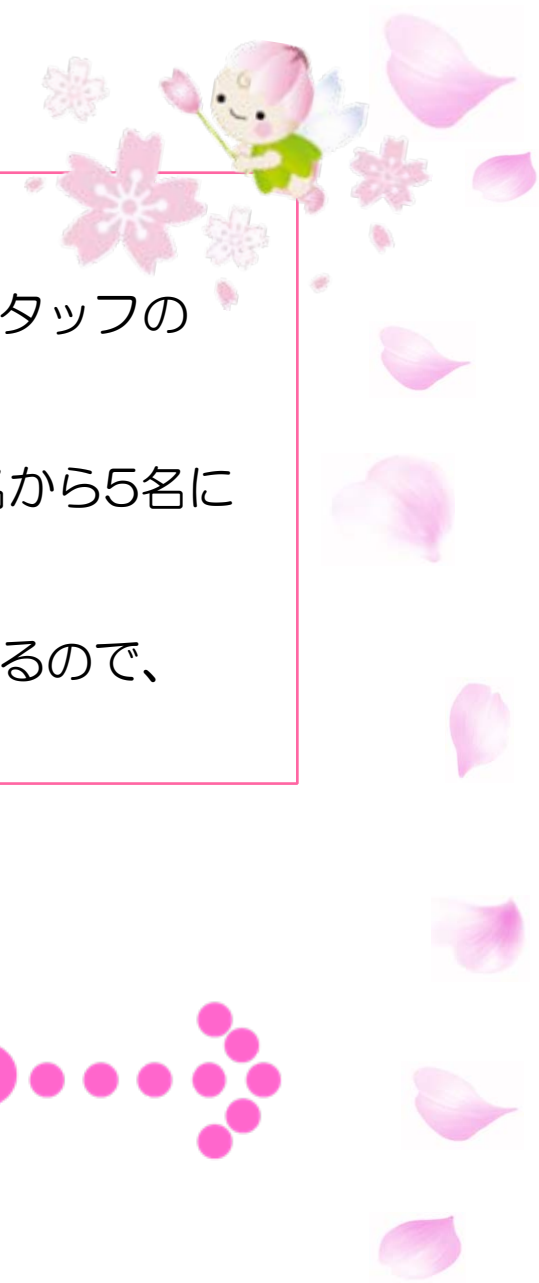


日々の生活全てが学びをコンセプトに
子どもたちの自由を尊重し、
自治と自律と自己責任を考え、
実践できる成長の場として
活動してきましたが・・・

事業の背景

- ◆活動実績に対して認知度が低い
- ◆不登校の子どもたちや親のニーズに応える組織基盤が不十分
- ◆フリースクールを支えるスタッフ・ボランティアスタッフが少ない
- ◆フリースクールの入会者が年々減少傾向

助成1年目の取り組み



目的と目標

- ・子どもの心に寄り添えるスタッフ・ボランティアスタッフの教育と人数確保
- ・常勤スタッフ2~3名とボランティアスタッフを3名から5名に増加させて活動の幅を広げたい
- ・メンタル的な知識と行動力がスタッフには求められるので、研修内容を充実させていく

スタッフ・ボランティアスタッフ養成研修会

フォローアップ研修会

他団体スタッフ交流研修会

組織基
盤強化

助成1年目の成果

- スタッフ及びボランティアスタッフの人数を確保できた。

常勤スタッフ

2名 ⇒ 目標 3名 ⇒ **3名 達成**

ボランティアスタッフ

3名 ⇒ 目標 5名 ⇒ **11名 達成**

- スタッフ・ボランティアスタッフが研修会を通して不登校をより深く理解した上で、子どもたちとの接し方や話し方、寄り添うことの大切さを知る事ができたと認識。



助成2年目の目的・目標

スタッフの資質向上と人数確保

スタッフ
ボランティア
事務局員

3名 (内、有給2人) → 3名
8名 → 12名
0名 → 1名

メンタル面の支援として、専門的な研修内容

子どもに対する支援 → 親に対しても対応できるように研修をして
親に対する支援も強化する

2年目の特徴として、「子どもの声を聴くスキルアップ講座」の開催
団体の認知度を高め、個人会員(フリースクールへの入会者)を増やす

個人会員 10名 → 個人会員 12名





実施概要



スタッフ・ボランティアスタッフ養成研修会

「団体のビジョン」「不登校とは」「コミュニケーションの取り方」を学び、
スタッフ同士の意思統一がなされ、子どもに対する意識が高まった

スタッフ・ボランティアスタッフフォローアップ研修会

メンタル的な相談を受けることについて難しいとの声が多かった

他団体スタッフ交流研修会

子どもとの接し方や心配りに気付き、スタッフのモチベーションが上がった

不登校の家族が対象「子どもの声を聴くスキルアップ講座」

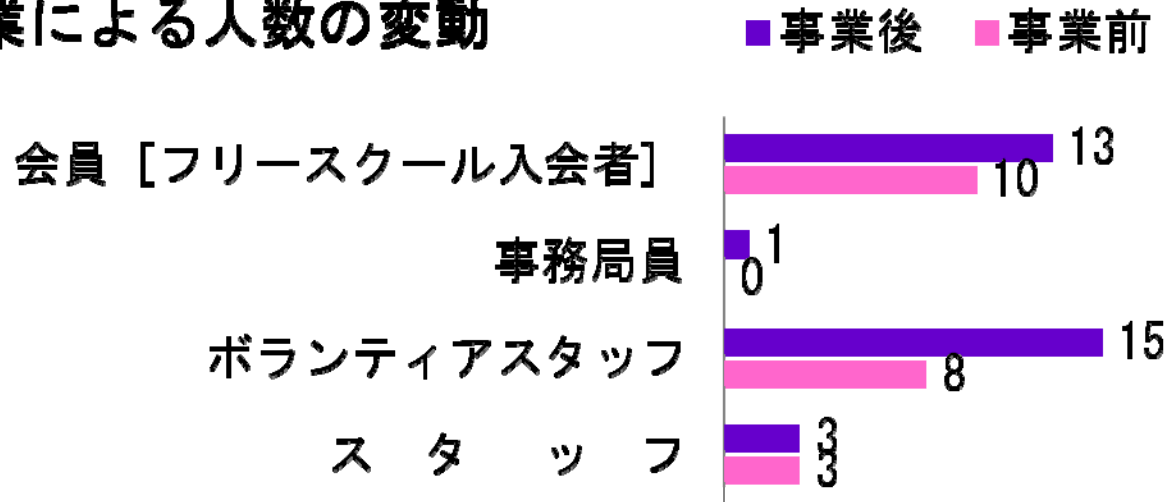
学校以外の選択肢がある事に安心感が芽生え、見学後の入会者が増えた

1年間のまとめ スタッフ・ボランティアスタッフで成果を共有

子どもとの関わり方に対する自分自身の変化を振り返り、今後の目標を明確にした

事業の成果

■事業による人数の変動



「子どもの声を聴くスキルアップ講座」開催で入会者が増えた。

事務局員の確保により広報活動を進めていける。

今回のスタッフ研修会参加者は、大学生、育成センター職員や児童指導員等、現場で不登校の子どもたちと関わっている方々で、参加者からの質問・意見も積極的で、前回よりも活気のある研修会となった。よりネットワークが広がり、今後の活動において大切な基盤となった。

組織基盤となるミッションや活動の方向性について、スタッフ全員が認識を合わせることができるとても貴重な時間となった。



課題



組織基盤強化

財政の安定化とスタッフの人員確保

スタッフが安心して定着できる社会制度の導入

会費だけに頼らず経済基盤を築く（自主事業として、不登校の家族を対象にした「子どもの声を聴くスキルアップ講座」を継続していく）

スタッフの継続した自己研鑽の必要性
メンタル面も含め研修が実践の場で生かされることが大切

現在、自宅から出れずフリースクールにも通っていない不登校の子ども・親に対するサポートの継続



今後の取り組み

- 「スタッフ・ボランティアスタッフのスキル別プログラム」
子ども一人ひとりにきめ細やかな対応が可能になり、
子どもの心に寄り添うスタッフとしての資質を高める
- 「子どもの声を聴くスキルアップ講座」
不登校の子ども・親に対するサポートを継続していく

- 「不登校相談会」
- 「フリースクール説明会」
- 「講演会」

地域に情報発信することで認知度を高め財務面の強化をする

- 不登校当事者への入会促進
- 受け入れ可能なスペース（居場所）への移転
- 卒業後の仕事へ繋げる職業体験活動

